

資料

1

おまかせコース

モノクロ変換は
カメラや
プリンターに
任せたい!

エプソンプリンターでつくるモノクロプリント 1

モノクロ変換を カメラやプリンターで行う場合

モノクロの写真作品をプリンターで出力するための方法はたくさんあります。ここでご紹介するのは、デジタルカメラのモノクロ撮影機能や、プリンターの設定を利用した場合の手順です。手軽にモノクロプリントを楽しみたい方にオススメです。

撮影画像

▶ パソコンでの処理

▶ プリンター機種とプリンター設定 ※機種やOSによって設定項目が異なる場合があります。



カラー



モノクロ変換はしない



モノクロ



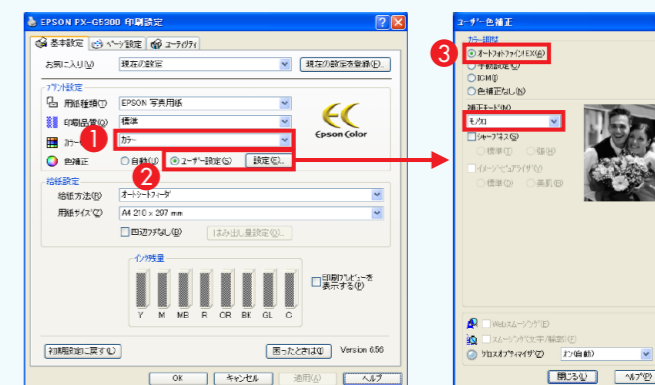
モノクロ変換はしない

カラリオシリーズ

EP-802A
PM-G4500
PX-G5300
PM-4000PX など



- 設定するだけで簡単にモノクロプリントが出力されます。
 - 印刷設定の画面で下記のように設定します。
- 〈PX-G5300の場合〉
- 1 カラーの項目で[カラー]を選択
 - 2 色補正の項目で[ユーザー設定]を選択し、[設定]を開く
 - 3 [オートフォトファイン! EX]にチェックを入れ、補正モードの項目で[モノクロ]を選択



K3シリーズ

PX-5500
PX-5600
PX-5002 など



- 簡単な設定だけで本格的なモノクロプリントが出力されます。
 - 印刷設定の画面で下記のように設定します。
- 〈PX-5600の場合〉
- 1 カラーの項目で[モノクロ写真]を選択
 - 2 色補正の項目で[純黒調] [温黒調] [冷黒調]等を選択
- ※モノクロ変換された画像を画面上でプレビューすることはできません。

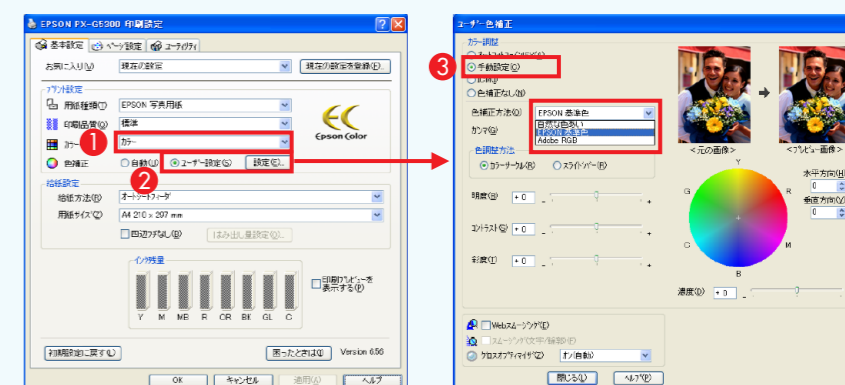


カラリオシリーズ

EP-802A
PM-G4500
PX-G5300
PM-4000PX など



- 印刷設定の画面で下記のように設定します。
- 〈PX-G5300の場合〉
- 1 カラーの項目で[カラー]を選択
 - 2 色補正の項目で[ユーザー設定]を選択し、[設定]を開く
 - 3 [手動設定]にチェックを入れ、画像のカラースペースと同じもの「AdobeRGB」か「EPSON 基準色 (sRGB)」を選択
- ※色かぶりするなどイメージどおりのプリントが得られない場合は、プリンタードライバーでカラーバランスを調整します。



とにかく簡単・手軽に
モノクロプリントしたいなら!

プリンター問わず



エプソンの簡単プリントソフトを使ってプリントしましょう。
・ E-Photo
・ EPSON Easy Photo Print

プリントの設定はとっても簡単です。手順は[付録]をご覧ください。



自分で
とことんこだわって
モノクロ変換
をしたい!

エプソンプリンターでつくるモノクロプリント 2 ソフトを使い 自分でモノクロ変換する場合

ここでご紹介するのは、
アプリケーションソフトを使い、
モノクロ変換処理を自分自身で行う場合の
ワークフローです。

撮影画像

パソコンでの処理

プリンター機種とプリンター設定 ※機種やOSによって設定項目が異なる場合があります。



カラー



モノクロ変換

エプソンの アプリケーションを使う場合

一部のプリンターに対応しているImaging WorkShopではモノクロ変換が可能です。詳細は[付録]をご覧ください。

Photoshopなどの 市販アプリケーションを使う場合

[グレースケール]変換をしないのがポイント。
Photoshop Elementsを使ったモノクロ変換の手順や調整方法はエプソンのWebサイト「極める! プリントテクニック」をご覧ください。

<http://www.epson.jp/products/colorio/pro/kiwameru/>

エプソン 極める 検索

※スキャナーでモノクロフィルムを取り込む場合は、[8bit/16bit グレー]ではなく[24bit/48bitカラー]を選択することをお勧めします(理由は下記)。



モノクロ

カラリオシリーズ

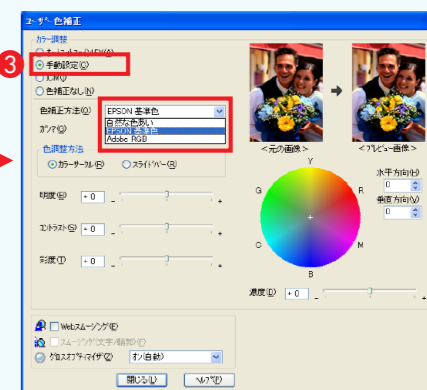
EP-802A
PM-G4500
PX-G5300
PM-4000PX など



■ 印刷設定の画面で下記のように設定します。

(PX-G5300の場合)

- 1 カラーの項目で[カラー]を選択
 - 2 色補正の項目で[ユーザー設定]を選択し、[設定]を開く
 - 3 [手動設定]にチェックを入れ画像のカラー空間と同じもの「AdobeRGB」か「EPSON 基準色 (sRGB)」を選択
- ※色かぶりするなどイメージどおりのプリントが得られない場合は、プリンタードライバーでカラーバランスを調整をします。



K3シリーズ

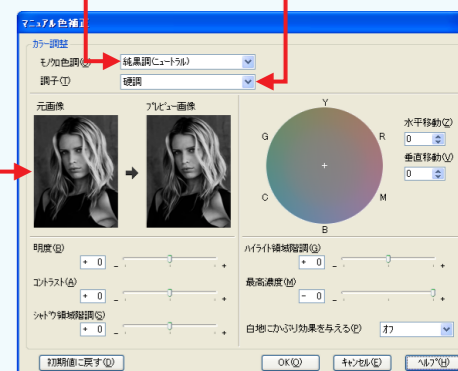
PX-5500
PX-5600
PX-5002 など



■ 印刷設定の画面で下記のように設定します。

(PX-5600の場合)

- 1 カラーの項目で[モノクロ写真]を選択
 - 2 色補正の項目で[ユーザー設定]を選択し、設定を開く
 - 3 モノクロ色調の項目で[純黒調] [温黒調] [冷黒調] 等を選択
 - 4 調子の項目で[軟調] [標準] [硬調] などを選択
- ※プリンタードライバーで色や調子の微調整が可能です。
※マニュアルで調整できる項目も豊富で表現に応じた詳細な調整が可能です。
※自分で色を付ける場合は、モノクロ写真モードは使用せず、カラーモードでプリントします。



「グレースケール」変換は間違い?

Photoshopなどでは[グレースケール]に変換することで、カラー画像を手軽にモノクロ変換することができます。しかし[グレースケール]に変換すると、アプリケーションで利用できる調整項目は少なくなります。またRGB画像が計24bitであるのに対し、グレースケールは8bitと階調が乏しい(カラー情報を破棄する)ため、各種調整によって仕上がりに差が生じることがあります(画質も低下しやすい、といえます)。また、プリンターにも[グレースケール]設定がありますが、色かぶりの補正はできません。グレースケールによるモノクロ化は間違いではありませんが、作品制作にはあまり向いていない画像モードです。



用紙で変わるモノクロ表現

用紙を変えるだけでモノクロ写真の雰囲気や風合いが大きく変わります。エプソンギャラリーで開催されたモノクロの写真展。そこで採用された実績のある用紙をご紹介します。



写真用紙
＜光沢＞
面質：光沢
光沢感を重視したモノクロ表現におすすめ。



写真用紙
＜絹目調＞
面質：絹目
エプソンギャラリーにおけるモノクロ出品作家から最も多くの支持を得ています。



Velvet Fine Art Paper
面質：テクスチャード
高いコントラストを持つファインアート紙。品のよい表面の凸凹が特徴。

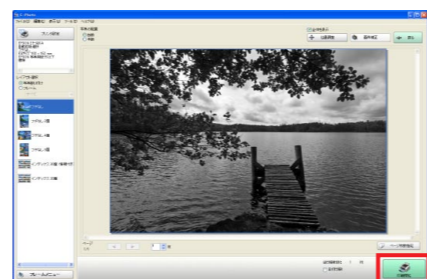
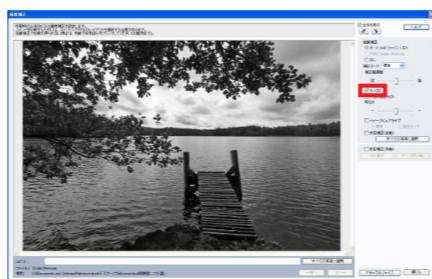
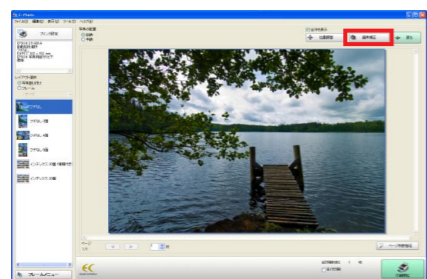


フォトマット紙
／ 顔料専用
面質：平滑
光沢感のない落ち着いた仕上がりが楽しめる。

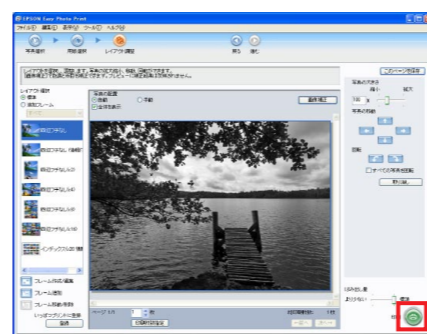
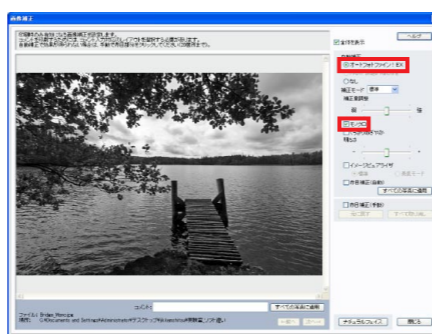
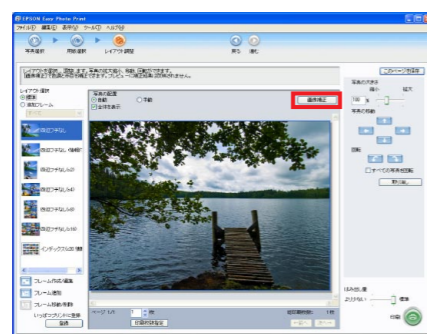
エプソンのアプリケーションソフトを使えば、手軽にモノクロプリントを楽しむことから、本格的なモノクロ変換まで可能です。ここでは「E-Photo」「EPSON Easy Photo Print」「Imaging WorkShop」についてご紹介します。

A データには手を加えず、簡単にモノクロプリントを楽しむなら

E-Photo



EPSON Easy Photo Print



[step 1]

プリントしたい画像を選び、用紙のサイズや種類を設定した後、[画像補正]をクリックします。図は写真を選び、レイアウトした後の状態です。

[step 2]

E-Photoの場合、[モノクロ]にチェックを入れ[閉じる]をクリックします。EPSON Easy Photo Printの場合、[オートフォトファイン! EX]を選択し、[モノクロ]にチェックを入れ、[閉じる]をクリックします。

[step 3]

レイアウト画面に戻り[印刷]をクリックするとプリントが始まります。

▶▶▶ K3シリーズのプリンターをお使いの方へ

プリント作業を簡単にこなしつつ プリントの質をさらに高める方法

K3シリーズのプリンターをお使いの場合は、モノクロの色調や調子を調整できる[モノクロ写真]モードがおすすめです。

[ファイル]—[ドライバ設定印刷]と選ぶと、プリンタードライバが表示されますので、[モノクロ写真]モードに設定します。

プリンタードライバ設定の詳細は資料1をご覧ください。



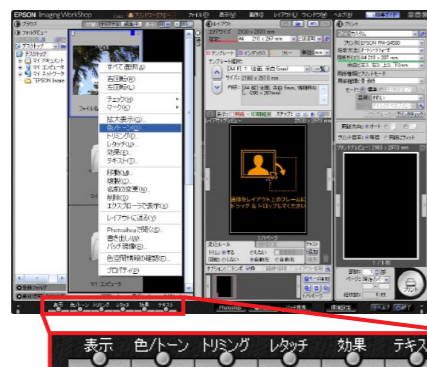
Imaging WorkShopでは こんなこともできる!

これは
使える!

※操作方法についてはImaging WorkShopのヘルプをご覧ください

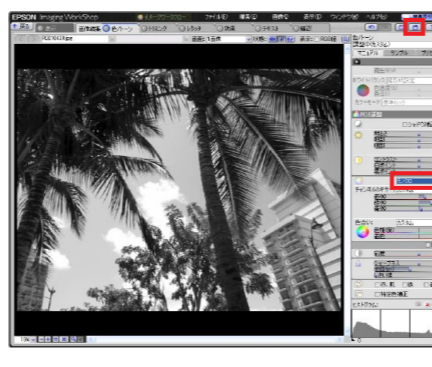
B データをモノクロ変換し、色味などの調整を行いながらプリントするなら

Imaging WorkShop



[step 1]

プリントしたい画像を選んで右クリックし、[色/トーン]を選択します。右クリックの代わりに、画面下部にある[Custom functions]の中から[色/トーン]を選択しても同じです。



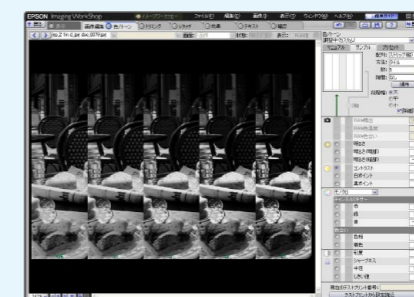
[step 2]

開いた画像編集画面の[マニュアル]タブ内で、[モノクロ]を選択します。コントラストなどのスライダーを動かして好みの調整もできます。調整後は右上のフロッピーマークをクリックし、画像を保存します。



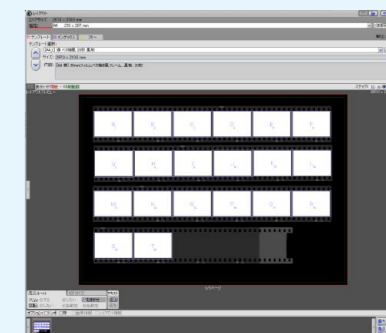
[step 3]

画面選択画面に戻り、調整した画像を選んでレイアウトを設定したら、用紙やプリンターを設定。[プリント]をクリックするとプリントが始まります。



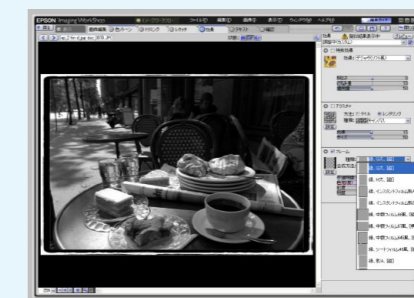
段階表示

画像編集画面では、調整値を段階的に変化したサンプル画像から、最適な値を選ぶこともできます。



ベタ焼き風に

[プリントワークフロー]にはベタ焼き風のテンプレートも用意されています。



アナログっぽく

[イメージワークフロー]の[効果]には、アナログ調のフレームがたくさん。